

米旅行情報サイト「トリップアドバイザー」の日本法人は25日、「外国人に人気の日本のレストラン2015」を発表した。理科実験のような創作料理を提供する「タパス モラキュラーバー」(中央区)など都内にある5店舗がトップ10に入った。「おいしいのはもちろん英語を話せるスタッフや英語メニューの整った店の評価が高まった」(同社)という。

同社は旅行関連の口コミサイト世界最大手。14年4月から15年3月まで

外国人好むレストラン トップ10に都内5店

外国人に人気の日本のレストラン2015

順位 (前年度)	店舗名(所在地)
1(一)	おおつか(京都市)
2(12)	タパス モラキュラーバー (東京都中央区)
3(6)	はふう本店(京都市)
4(一)	平安楽(岐阜県高山市)
5(1)	松阪牛焼肉M法善寺横丁店 (大阪市)
6(一)	SUSHI BAR YASUDA (東京都港区)
7(4)	久兵衛銀座本店(東京都中央区)
8(11)	神戸牛懐石511(東京都港区)
9(一)	きじスカイビル店(大阪市)
10(10)	一蘭渋谷店(東京都渋谷区)

(注)一は初登場

(中央区)にあるホテル直営レストランで、外国人旅行者の利用が多い。日本の食材を独特の調理パフォーマンスで楽しめる点を評価する声が多く前年度の12位から10ランク上がった。

上位にはすし店も多く6位に「SUSHI BAR YASUDA」(港区)、7位に「久兵衛銀座本店」(中央区)が入った。8位は牛肉料理の「神戸牛懐石511」(港区)、10位が豚骨ラーメンの「一蘭渋谷店」(渋谷区)となった。

の1年間、サイト利用者が寄せた口コミ評価の平均値や投稿数を基に集計した。2位に入ったタパス

トリップアドバイザー

ス モラキュラーバーは外資系高級ホテルのマンダリンオリエンタル東京